

令和2年度「よこはまポートファミリー啓発講演会」を開催します ～聞いてみませんか？里親家庭で暮らす子どものこと～

里親は、様々な事情で家族と暮らせない子どもを家庭に迎え入れ、家族の一員として養育する「子どものための制度」です。

横浜市では現在、0歳から18歳までの子ども約100人が里親家庭で暮らしています。また、里親として活動している方々の動機や、子育て・仕事などの生活スタイルは様々です。

里親家庭で暮らす子どものこと、里親家庭のこと、一緒に考えてみませんか？

日時:令和2年10月3日(土) 14:00～16:30(開場 13:30)

会場:横浜市開港記念会館 6号会議室

定員:40人(先着順)【参加費無料】

対象:里親制度に興味・関心のある横浜市民

内容:

第一部 説明「横浜市の里親制度について」(20分)

第二部 講演「未来を生きる子どもたちのために私たちができること」(40分)

講師 大妻女子大学人間関係学部 専任講師 山本 真知子氏

第三部 現役里親による体験談「里親になりたい方へのメッセージ」(60分)

託児:事前申込制(対象年齢:1歳半～未就学児)

※ご希望の場合は9月23日(水)までにお申し込みください。

手話通訳:事前申込制

※ご希望の場合は9月23日(水)までにお申し込みください。

申込期間:令和2年9月11日(金)から先着で受付

申込先:横浜市子ども青少年局子ども家庭課 里親担当 ※ホームページからお申し込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/oyakokenko/satooya/>

【よこはまポートファミリー】

～横浜市の養育里親の愛称です～

ポートの意味は港。

港は、航海中の船が立ち寄って休み、次の航海に向けて旅立つ場所です。

養育里親も、子どもたちにとって港のような役割を果たしていただいています。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

- ・来館前の検温で37.5度以上の発熱、味覚・嗅覚の異常、倦怠感等がある場合は、参加を控えてください。
- ・受付での検温、アルコール消毒液による手指消毒にご協力ください。
- ・館内では、常時マスクを着用し、咳エチケットを徹底するなど、感染予防にご配慮願います。
- ・開催に際して入場定員を半減し、座席は2メートルの間隔を開け、室内を換気のうえ行います。

※取材をご希望の場合は、事前に子ども家庭課へご連絡ください。

お問合せ先

子ども青少年局子ども家庭課 児童施設担当課長 安藤 敦久 Tel 045-671-2359